

第3期加古川市地域福祉計画

未来につながる 支えあいのまち 加古川
～いま一度 みんなでつなぎ育てる 地域づくり～



平成 28 年 3月

加 古 川 市

はじめに

加古川市では、平成23年に「第2期加古川市地域福祉計画」を策定し、「ともに支えあい、助けあう地域づくり」を基本理念に掲げ、地域住民と行政が協働して、すべての市民が生涯を通していきいきと、自分らしく、安心して暮らせる地域づくりをめざして施策を開してまいりました。

しかし、近年、少子高齢化の進行や家族構成の変化、個人の価値観の多様化、プライバシーへの配慮の高まりなどから、身近な地域における人と人とのつながりや支えあいが弱まってきています。

また、社会構造の変化に伴い、社会とのつながりを失った人の孤立や生活困窮者の増加、弱者に対する虐待などの新しい社会的リスクが増大し、制度の狭間にある多様で複合的な地域課題に対して、従来のような分野ごとの支援体制では、十分な支援が実現できない状況になってきています。

こうした中、だれもが住み慣れた地域で心豊かに安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるためには、地域に暮らすすべての人が地域福祉活動の担い手となり、お互いに支えあい、つながりあうことが重要となります。

この度、本市では、市民の皆さんをはじめとした、様々な地域福祉の担い手の皆さんの参加と協力を得て、「第3期加古川市地域福祉計画」を策定しました。本計画では、「未来につながる 支えあいのまち 加古川 ～いま一度 みんなでつなぎ育てる 地域づくり～」を基本理念とし、自助・互助・共助・公助の連携とともに、地域で暮らすすべての人を支える仕組みとなるような「地域包括ケアシステム」の構築をめざし、地域福祉を担う様々な主体による新たな協働の取り組みを進めてまいります。

今後も皆さん方と手を携え、加古川市の地域福祉の推進に全力で努めてまいりますので、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、多大なご尽力をいただきました加古川市地域福祉計画策定委員会委員の皆さんをはじめ、貴重なご意見を賜りました多くの皆さんに心からお礼を申しあげます。

平成28年（2016年）3月

加古川市長 岡田 康裕



目 次

第1章 計画の策定にあたって

1 計画の位置づけ	2
2 計画策定の趣旨	3
3 第2期計画期間中の主な動き	4
4 計画の性格	5
5 計画の期間	6
6 計画の策定体制	7

第2章 地域福祉を取り巻く現状と課題

1 データからみた加古川市	10
2 地域活動等の状況	21
3 アンケートのまとめからみる現状	26
4 第2期計画における取り組みの現状	28
5 意見交換会及びヒアリング結果のまとめからみる現状	33
6 第2期計画の総括	39

第3章 計画のめざす方向

1 基本理念	42
2 基本的な視点	42
3 基本目標	44
4 施策の体系	45
5 加古川市がめざす地域福祉のイメージ図	46

第4章 施策の展開

1 地域福祉活動に関する人・基盤づくり	48
2 必要なサービスを受けられる仕組みづくり	51
3 地域の課題を支えあう仕組みづくり	54

第5章 計画の推進に向けて

1 市民、事業者、行政等の協働による計画の推進	58
2 地域福祉を担う各主体の関係図	61
3 地域福祉の推進	62

資料編

1 アンケート各種	64
2 加古川市地域福祉計画策定について	87